

区自治協議会提案事業 事業評価書

西蒲区自治協議会(保健福祉部会)

区分	内容
<p>テーマ・事業名</p>	<p>あたたかな人の和でつながる輪～みんなで安心して暮らせるまち～ 【事業費予算 1,000千円】</p>
<p>事業目的・概要</p>	<p>【目的】 保健福祉部会が所管する分野(保健、福祉、生活環境など)の調査研究等を行い、地域課題の解決に向けた取り組みを進め、「人の和でつながる安心・安全なあたたかいまち」を目指す。</p> <p>【概要】 西蒲区は、新潟市の中で最も高齢化率が高く、将来に向け認知症患者の増加が予想される。地域・家族・認知症患者が共に手を取り合い、安心して地域で生活するヒントなどを脳医学の観点から講演をいただき「年をとっても安心して暮らせる」まちづくりを目指す。</p>
<p>事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)</p>	<p>○医学博士 加藤俊徳氏 講演会 事業概要は以下のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 日時 令和4年10月1日(土) ● 会場 西川多目的ホール ● 講師 医学博士 加藤俊徳氏 ● 定員 600名(当日参加者580人) ● 演題 年をとっても脳が元気になる！～認知症をくいとめる10カ条～ <p>【アンケート結果】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 調査方法: 来場者を対象に当日アンケート配布を行い、退場時に無記名回答。 2. 回答: 402名(有効回答率69.3%) <ul style="list-style-type: none"> (1)講演内容の感想について(とても良かった・良かった)・・・95.8% <p>【主な感想】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的に認知症を防止する方法が分かった ・職場(デイサービス)でやるレクレーションの参考になりました。 ・今日のことを今後の生活に生かして生きていきたい
<p>事業の評価 <small>地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など</small></p>	<p>【評価・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○誰もが安心して地域で暮らしていけるためのヒントを得るため認知症について脳医学の観点から講演会を開催することとした。 ○講演会は、自治協議会の自主運営とすることにより経費節減を図り、かつ、同会の存在を区民に改めて示す機会とすることとした。 ○講演会は、約580名が来場し、認知症に関する関心が高いことがわかった。特に、来場のうち、60歳以上の来場者が87%で、かつ、そのうち女性の来場者が71%であることから、特に女性の関心が高いことが分かった。 ○ただし、若年層の参加が少ないことから、若年層へ認知症問題と向き合う機会作りの手法を検討するべきと感じた。 ○講演内容について、アンケート結果から95.8%の方から満足以上の評価をいただき、本講演会の目的をおおむね達成できたものと思う。 ○本講演会の内容が、参加者から様々な場面で活用されることを期待したい。 <p>【今後に向けて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○以下の点を踏まえ認知症関連事業を継続的に行っていく。 <ol style="list-style-type: none"> ①今までと違う視点での事業(足腰や上半身の鍛え方、認知症になっている方への) ②若年層を取り込む事業・方法を検討する。 ○誰もが参加できる環境作り(オンライン開催など)を検討する。ただし、IT活用した事業については、高齢者への支援が必要である。 ○満足度向上のため、運営面の事前確認(会場確認など)を行うこと。 ○新たなテーマで事業を展開する場合、次の点に留意する。 <ol style="list-style-type: none"> ①地域課題解決のため、課題をテーマ毎に整理し複数年かけて行う。 ②若年層を取り込む事業・方法を検討する。
<p>備考</p>	